

今後の講座実施計画及び目標（本年度の日付・テーマ・講師名入りのシラバスを別紙添付）

※シラバスが変更になった場合は速やかに財団までお送りください。

シリーズ講座は歴史学、経済学、経済法、外交関係など、グローバルな研究領域の講師による講座を通して、各地域一体化の歴史進行過程と理論方法を分析し、アジア共同体の実現に向けた問題点の抽出と思想、理論的支持を提供する。グローバル経済において、アジアは最も活力を示しうる地域である一方で、国の数が多く、歴史上紛争を繰り返してきた民族国家同士であることが根底にあり、その事が国家間関係を複雑にしている。シリーズ講座では、当該地域が歴史と現実の苦境からどのように抜け出すのかということに最も関心を払っている。講座のテーマは北京大学歴史学部公開講座・一般財団法人ワンアジア財団「アジア共同体：歴史実践と理論構想」である。合計15回の講義を行い、アジアの市場、地域安全保障、地域連携及び文化交流など多方面の内容を含む。講師は北京大学歴史学部、国際関係学部、経済学部、法学部、さらに中国国家シンクタンクの中国社会科学院、さらに韓国延世大学の訪問学者で構成する。

- |        |      |  |
|--------|------|--|
| 9月10日  | 第一講  | いま何故東アジア共同体か、その原点を考える——鄭俊坤（ワンアジア首席研究員） |
| 9月17日  | 第二講  | EUの歴史および東アジアへの影響——高毅（北京大学歴史学部教授）       |
| 9月24日  | 第三講  | 戦後東アジアにおける政治発展——王新生（北京大学歴史学部教授）        |
| 10月08日 | 第四講  | アメリカと東アジア共同体——帰永濤（北京大学国際関係学部副教授）       |
| 10月15日 | 第五講  | 東アジア儒学の変容と役割——白永瑞（韓国延世大学国学院院长、教授）      |
| 10月22日 | 第六講  | 東アジア諸国の経済発展——星野富一（富山大学経済学部教授）          |
| 10月29日 | 第七講  | 日中経済合作と東アジア共同体——章政（北京大学経済学部副学部長、教授）    |
| 11月05日 | 第八講  | 東アジア安全保障と共同体——于鉄軍（北京大学国際関係学部副教授）       |
| 11月12日 | 第九講  | エネルギー問題と東アジア共同体——查道炯（北京大学国際関係学部教授）     |
| 11月19日 | 第十講  | 環境問題と東アジア共同体——包茂紅（北京大学歴史学部教授）          |
| 11月26日 | 第十一講 | 文化交流と東アジア共同体——王晓秋（北京大学歴史学部教授）          |
| 12月03日 | 第十二講 | 法制の完備と東アジア共同体——吳志藩（北京大学副学長、法学部教授）      |
| 12月10日 | 第十三講 | 歴史問題と東アジア共同体——王元周（北京大学歴史学部教授）          |
| 12月17日 | 第十四講 | 東アジアにおける社会発展——李文（中国社会科学院アメリカ研究所研究員）    |
| 12月24日 | 第十五講 | 東アジア共同体のビジョン——佐藤洋治（ワンアジア財団理事長）         |

※記入欄が不足の場合は、別紙を添付してください。